

3章 関数とグラフ

§1 2次関数 (p.72~p.85)

問1

$$\begin{aligned} f(-1) &= 2 \cdot (-1) + 3 \\ &= -2 + 3 = 1 \end{aligned}$$

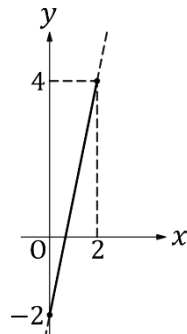
$$\begin{aligned} f(-a) &= 2 \cdot (-a) + 3 \\ &= -2a + 3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} f(a+1) &= 2 \cdot (a+1) + 3 \\ &= 2a + 2 + 3 \\ &= 2a + 5 \end{aligned}$$

問2

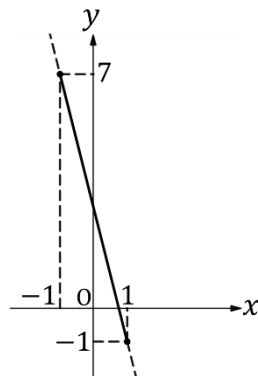
- (1) $x = 0$ のとき, $y = -2$
 $x = 2$ のとき, $y = 4$

$$-2 \leq y \leq 4$$



- (2) $x = -1$ のとき, $y = 7$
 $x = 1$ のとき, $y = -1$

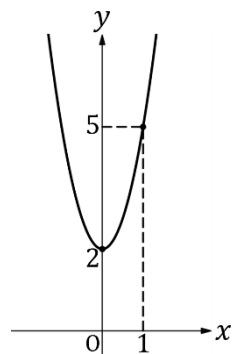
$$-1 \leq y \leq 7$$



問3

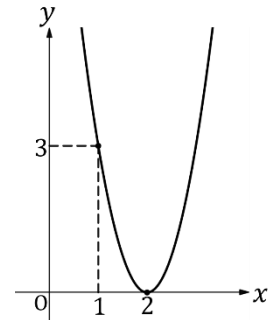
- (1) この関数のグラフは, $y = 3x^2$ のグラフを
 y 軸方向に2平行移動したものである.

$$\begin{aligned} \text{軸 } x &= 0 \\ \text{頂点 } (0, 2) \end{aligned}$$



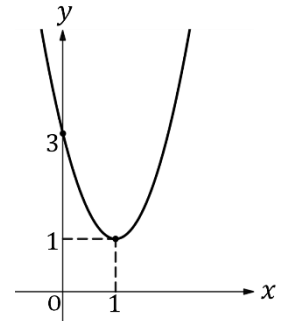
- (2) この関数のグラフは, $y = 3x^2$ のグラフを
 x 軸方向に2平行移動したものである.

$$\begin{aligned} \text{軸 } x &= 2 \\ \text{頂点 } (2, 0) \end{aligned}$$



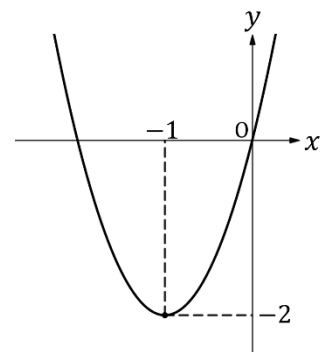
- (3) この関数のグラフは, $y = 2x^2$ のグラフを
 x 軸方向に1, y 軸方向に1平行移動したものである.

$$\begin{aligned} \text{軸 } x &= 1 \\ \text{頂点 } (1, 1) \end{aligned}$$



- (4) この関数のグラフは, $y = 2x^2$ のグラフを
 x 軸方向に-1, y 軸方向に-2平行移動したもので
ある.

$$\begin{aligned} \text{軸 } x &= -1 \\ \text{頂点 } (-1, -2) \end{aligned}$$



問4

求める放物線の方程式は

$$y - 1 = -3\{x - (-2)\}^2$$

$$\text{すなわち, } y = -3(x + 2)^2 + 1$$

問5

$$(1) y = (x - 3)^2 - 9 + 11$$

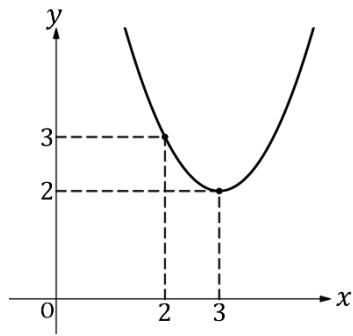
$$= (x - 3)^2 + 2$$

よって, 標準形は, $y = (x - 3)^2 + 2$

この関数のグラフは, $y = x^2$ のグラフを

x 軸方向に3, y 軸方向に2平行移動したものである.

軸 $x = 3$
頂点 $(3, 2)$

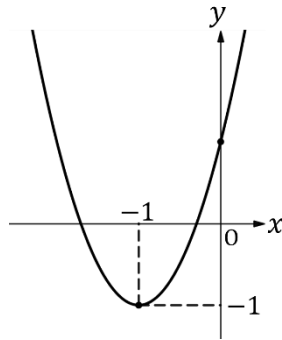


$$\begin{aligned}(2) \quad y &= 2(x^2 + 2x) + 1 \\ &= 2\{(x+1)^2 - 1\} + 1 \\ &= 2(x+1)^2 - 2 + 1 \\ &= 2(x+1)^2 - 1\end{aligned}$$

よって, 標準形は, $y = 2(x+1)^2 - 1$

この関数のグラフは, $y = 2x^2$ のグラフを
 x 軸方向に-1, y 軸方向に-1平行移動したもの
である.

軸 $x = -1$
頂点 $(-1, -1)$

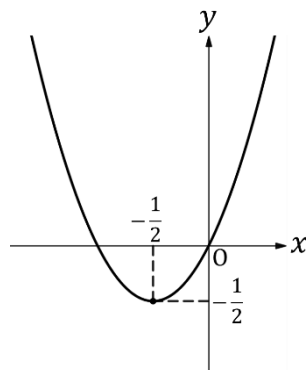


$$\begin{aligned}(3) \quad y &= 2(x^2 + x) \\ &= 2\left\{\left(x + \frac{1}{2}\right)^2 - \frac{1}{4}\right\} \\ &= 2\left(x + \frac{1}{2}\right)^2 - \frac{1}{2}\end{aligned}$$

よって, 標準形は, $y = 2\left(x + \frac{1}{2}\right)^2 - \frac{1}{2}$

この関数のグラフは, $y = 2x^2$ のグラフを
 x 軸方向に $-\frac{1}{2}$, y 軸方向に $-\frac{1}{2}$ 平行移動したもの
である.

軸 $x = -\frac{1}{2}$
頂点 $\left(-\frac{1}{2}, -\frac{1}{2}\right)$



$$\begin{aligned}(4) \quad y &= -4\left(x^2 - \frac{3}{2}x\right) - 1 \\ &= -4\left\{\left(x - \frac{3}{4}\right)^2 - \frac{9}{16}\right\} - 1 \\ &= -4\left(x - \frac{3}{4}\right)^2 + \frac{9}{4} - 1 \\ &= -4\left(x - \frac{3}{4}\right)^2 + \frac{5}{4}\end{aligned}$$

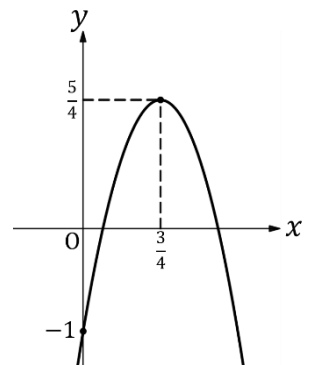
よって, 標準形は, $y = -4\left(x - \frac{3}{4}\right)^2 + \frac{5}{4}$

この関数のグラフは, $y = -4x^2$ のグラフを

x 軸方向に $\frac{3}{4}$, y 軸方向に $\frac{5}{4}$ 平行移動したものである.

軸 $x = \frac{3}{4}$

頂点 $\left(\frac{3}{4}, \frac{5}{4}\right)$



問6

(1) 頂点の座標が $(-1, 3)$ であるから, 求める放物線の
標準形は, $y = a(x+1)^2 + 3$ となる.

この放物線が, 原点 $(0, 0)$ を通るから

$$0 = a(0+1)^2 + 3$$

$$0 = a + 3$$

よって, $a = -3$

したがって, 求める放物線の標準形は

$$y = -3(x+1)^2 + 3$$

(2) 頂点が y 軸上にあるので, 求める放物線の方程式は
 $y = ax^2 + b$ となる.

この放物線が, 2点 $(1, 2)$, $(2, -7)$ を通るから

$$\begin{cases} 2 = a \cdot 1^2 + b \\ -7 = a \cdot 2^2 + b \end{cases}$$

整理すると

$$\begin{cases} a + b = 2 \\ 4a + b = -7 \end{cases}$$

これを解いて, $a = -3$, $b = 5$

したがって、求める放物線の方程式は

$$y = -3x^2 + 5$$

問 7

求める放物線の方程式を $y = ax^2 + b + c$ とおく.

この放物線が、3点 $(-1, 0)$, $(0, 3)$, $(1, 4)$ を通るから、それぞれ代入して

$$\begin{cases} 0 = a - b + c \\ 3 = c \\ 4 = a + b + c \end{cases}$$

これを解いて、 $a = -1$, $b = 2$, $c = 3$

したがって、求める放物線の方程式は

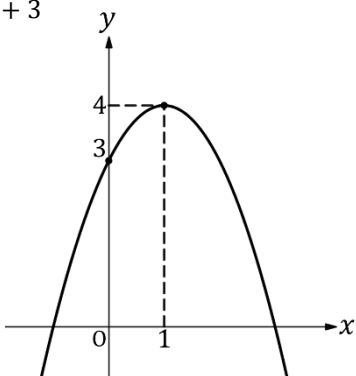
$$y = -x^2 + 2x + 3$$

標準形に変形すると

$$\begin{aligned} y &= -(x^2 - 2x) + 3 \\ &= -\{(x - 1)^2 - 1\} + 3 \\ &= -(x - 1)^2 + 1 + 3 \\ &= -(x - 1)^2 + 4 \end{aligned}$$

軸 $x = 1$

頂点 $(1, 4)$



問 8

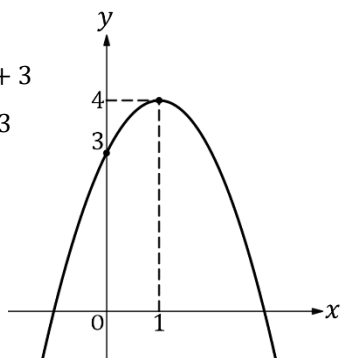
(1) 標準形に変形すると

$$\begin{aligned} y &= -(x^2 - 2x) + 3 \\ &= -\{(x - 1)^2 - 1\} + 3 \\ &= -(x - 1)^2 + 1 + 3 \\ &= -(x - 1)^2 + 4 \end{aligned}$$

よって

最大値 4 ($x = 1$ のとき)

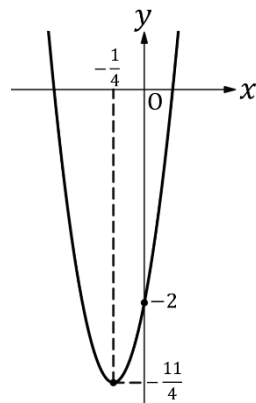
最小値 なし



(2) 標準形に変形すると

$$\begin{aligned} y &= 12\left(x^2 + \frac{1}{2}\right) - 2 \\ &= 12\left\{\left(x + \frac{1}{4}\right)^2 - \frac{1}{16}\right\} - 2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= 12\left(x + \frac{1}{4}\right)^2 - \frac{3}{4} - 2 \\ &= 12\left(x + \frac{1}{4}\right)^2 - \frac{11}{4} \end{aligned}$$



よって

最大値 なし

最小値 $-\frac{11}{4}$ ($x = -\frac{1}{4}$ のとき)

問 9

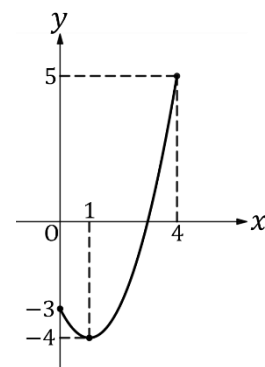
(1) 標準形に変形すると

$$\begin{aligned} y &= (x - 1)^2 - 1 - 3 \\ &= (x - 1)^2 - 4 \end{aligned}$$

また

$x = 0$ のとき, $y = -3$

$x = 4$ のとき, $y = 5$



よって

最大値 5 ($x = 4$ のとき)

最小値 -4 ($x = 1$ のとき)

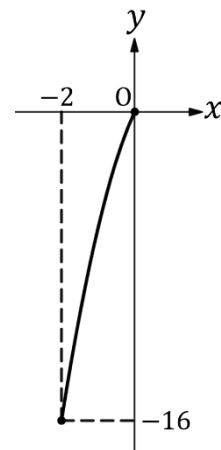
(2) 標準形に変形すると

$$\begin{aligned} y &= -2(x^2 - 2x) \\ &= -2\{(x - 1)^2 - 1\} \\ &= -2(x - 1)^2 + 2 \end{aligned}$$

また

$x = -2$ のとき, $y = -16$

$x = 0$ のとき, $y = 0$



よって

最大値 0 ($x = 0$ のとき)

最小値 -16 ($x = -2$ のとき)

問 10

横の長さは

$$\frac{12 - 2x}{2} = 6 - x$$

$x > 0$, $6 - x > 0$ より, 定義域は, $0 < x < 6$

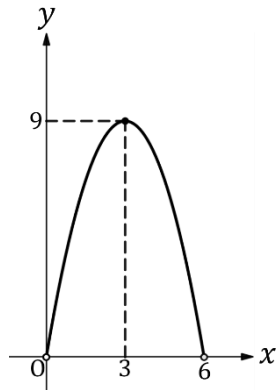
長方形の面積を S とすると

$$\begin{aligned} S &= x(6-x) \\ &= -x^2 + 6x \\ &= -(x^2 - 6x) \\ &= -\{(x-3)^2 - 9\} \\ &= -(x-3)^2 + 9 \end{aligned}$$

また

$$x=0 \text{ のとき, } y=0$$

$$x=6 \text{ のとき, } y=0$$



よって、 $x=3$ のとき、 S は最大値 9m^2 をとる。

問 11

放物線 $y = ax^2 + bx + c$ の b が偶数であるとき

$\frac{D}{4}$ を用いているが、 D のまま計算してもよい。

$$\frac{D}{4} = \left(\frac{1}{2}b\right)^2 - a \cdot c$$

(1) $x^2 - 2x + 3 = 0$ の判別式を D とすると

$$\frac{D}{4} = (-1)^2 - 1 \cdot 3$$

$$= 1 - 3$$

$$= -2 < 0$$

よって、グラフと x 軸の共有点はない。

(2) $-2x^2 + 4x + 1 = 0$ の判別式を D とすると

$$\frac{D}{4} = 2^2 - (-2) \cdot 1$$

$$= 4 + 2$$

$$= 6 > 0$$

よって、グラフは x 軸と2点で交わる。

共有点の x 座標は、 $-2x^2 + 4x + 1 = 0$ を解いて

$$2x^2 - 4x - 1 = 0$$

$$x = \frac{-(-2) \pm \sqrt{(-2)^2 - 2 \cdot (-1)}}{2}$$

$$= \frac{2 \pm \sqrt{6}}{2}$$

$$\text{よって, } x = \frac{2 \pm \sqrt{6}}{2}$$

(3) $4x^2 - 4x + 1 = 0$ の判別式を D とすると

$$\frac{D}{4} = (-2)^2 - 4 \cdot 1$$

$$= 4 - 4 = 0$$

よって、グラフは x 軸と接する。

接点の x 座標は、 $4x^2 - 4x + 1 = 0$ を解いて

$$(2x-1)^2 = 0$$

$$x = \frac{1}{2}$$

問 12

(1) $x^2 + 6x + k = 0$ の判別式を D とすると

$$\frac{D}{4} = 3^2 - 1 \cdot k$$

$$= 9 - k$$

放物線のグラフが x 軸と2点で交わるのは、

$D > 0$ のときであるから

$$9 - k > 0$$

$$-k > -9$$

$$k < 9$$

(2) $5x^2 - 2kx + 3 = 0$ の判別式を D とすると

$$\frac{D}{4} = (-k)^2 - 5 \cdot 3$$

$$= k^2 - 15$$

放物線のグラフが x 軸に接するのは、

$D = 0$ のときだから

$$k^2 - 15 = 0$$

$$k^2 = 15$$

$$k = \pm\sqrt{15}$$

(3) $2x^2 + x + k = 0$ の判別式を D とすると

$$D = 1^2 - 4 \cdot 2 \cdot k$$

$$= 1 - 8k$$

放物線のグラフが x 軸と共有点をもたないのは、

$D < 0$ のときだから

$$1 - 8k < 0$$

$$-8k < -1$$

$$k > \frac{1}{8}$$

問 13

(1) $x^2 - x - 12 = 0$ の判別式を D とすると

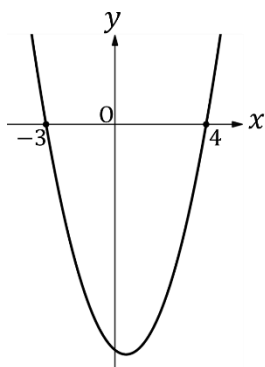
$$D = (-1)^2 - 4 \cdot 1 \cdot (-12)$$

$$= 1 + 48 = 49 > 0$$

$x^2 - x - 12 = 0$ を解くと

$$(x + 3)(x - 4) = 0$$

$$x = -3, 4$$



$y = x^2 - x - 12$ のグラフより,

$x^2 - x - 12 \geq 0$ の解は

$$x \leq -3, x \geq 4$$

(2) $x^2 - 3x - 1 = 0$ の判別式を D とすると

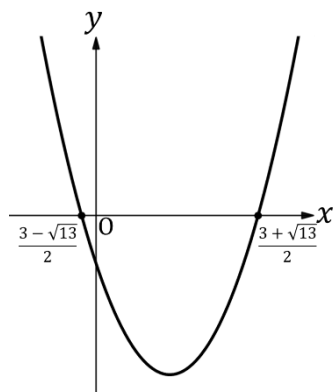
$$D = (-3)^2 - 4 \cdot 1 \cdot (-1)$$

$$= 9 + 4 = 13 > 0$$

$x^2 - 3x - 1 = 0$ を解くと

$$x = \frac{-(-3) \pm \sqrt{(-3)^2 - 4 \cdot 1 \cdot (-1)}}{2 \cdot 1}$$

$$= \frac{3 \pm \sqrt{13}}{2}$$



$y = x^2 - 3x - 1$ のグラフより

$x^2 - 3x - 1 \leq 0$ の解は

$$\frac{3 - \sqrt{13}}{2} \leq x \leq \frac{3 + \sqrt{13}}{2}$$

(3) $x^2 - 10x + 25 = 0$ の判別式を D とすると

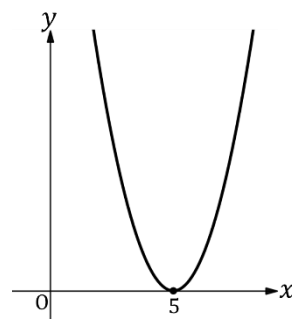
$$\frac{D}{4} = (-5)^2 - 1 \cdot 25$$

$$= 25 - 25 = 0$$

$x^2 - 10x + 25 = 0$ を解くと

$$(x - 5)^2 = 0$$

$$x = 5 \text{ (2重解)}$$



$y = x^2 - 10x + 25$ のグラフより

$x^2 - 10x + 25 > 0$ の解は

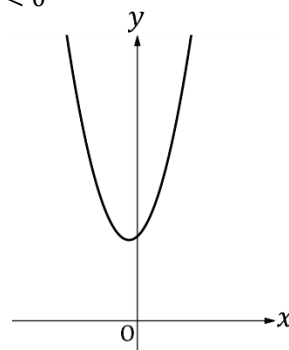
5以外のすべての実数 ($x \neq 5$)

(4) $3x^2 + x + 2 = 0$ の判別式を D とすると

$$D = 1^2 - 4 \cdot 3 \cdot 2$$

$$= 1 - 24$$

$$= -23 < 0$$



よって, $y = 3x^2 + x + 2$ のグラフは,

x 軸と共有点をもたず, 常に $y > 0$ である.

したがって, $3x^2 + x + 2 > 0$ を満たす x は

すべての実数である.